

# 目次

- Firewall 設定** ..... 3
  - 設定画面への移動* ..... 3
  - Zone 設定** ..... 3
    - LAN ..... 4
    - WAN ..... 4
    - Closed ..... 4
  - Filter 設定** ..... 5
    - Filter 設定の例 ..... 7
  - DNAT 設定** ..... 8
    - DNAT 設定の例 ..... 10



# Firewall 設定

Firewall 設定画面です。設定した内容は、awall に反映されます。

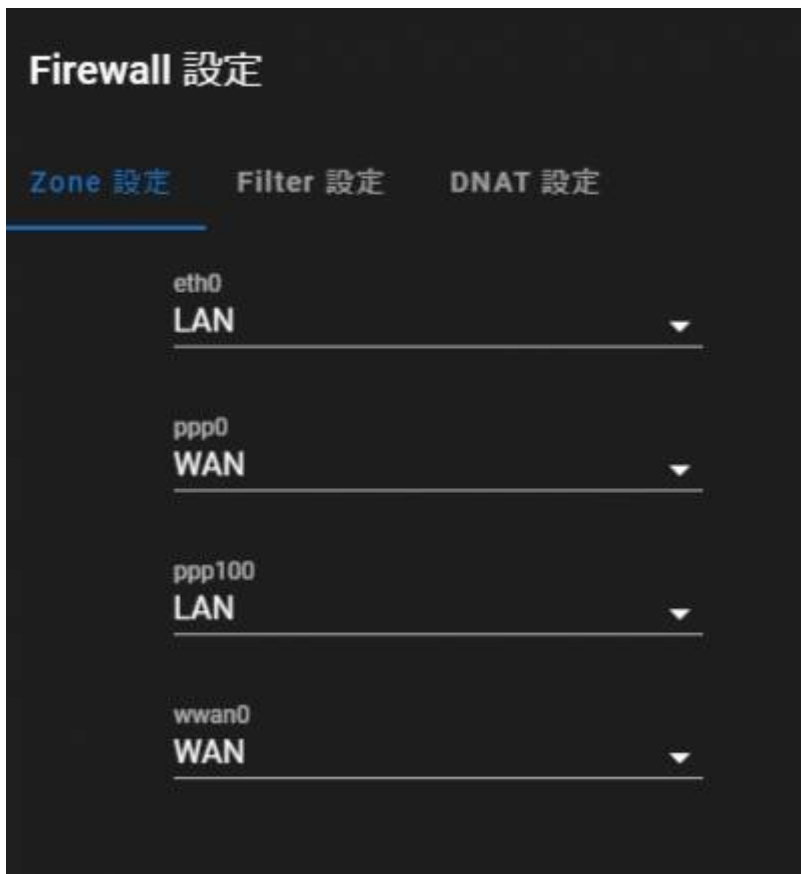
## 設定画面への移動

Firewall 設定をクリックします。



## Zone 設定

インターフェース毎のゾーンを設定します。



Zone 毎の動作は下記のようになります。

## LAN

- Filter 設定で DROP や REJECT の対象となるパケット以外は、全て許可します。

## WAN

- Filter 設定で ACCEPT の対象となるパケットや、DNAT 設定の対象となるパケット以外は、全て拒否します。
- パケットが出ていく時に、SNAT<sup>1)</sup>が適用されます。

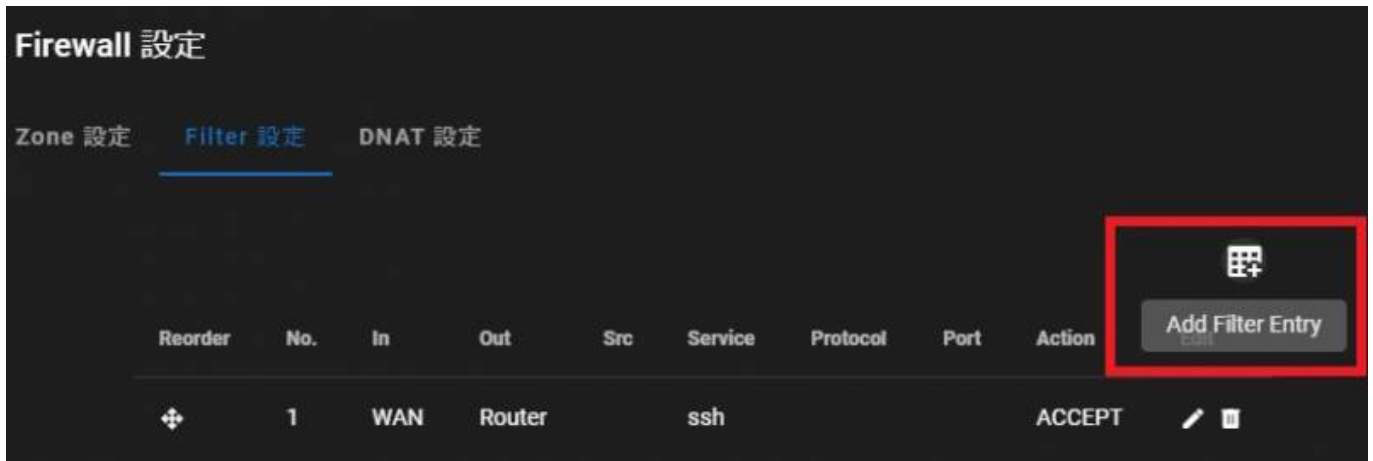
## Closed

- Filter 設定で DROP や REJECT の対象となるパケット以外は、全て許可します。
- パケットが出ていく時に、SNAT が適用されます。

## Filter 設定

フィルターを設定します。

□Add Filter Entry□をクリックし、フィルターを追加します。



フィルターのルールを設定します。

### Filter 追加

In Zone  
**WAN** ▼

Out Zone ▼

Source Address

Service ▼

Protocol  
Select by Service ▼

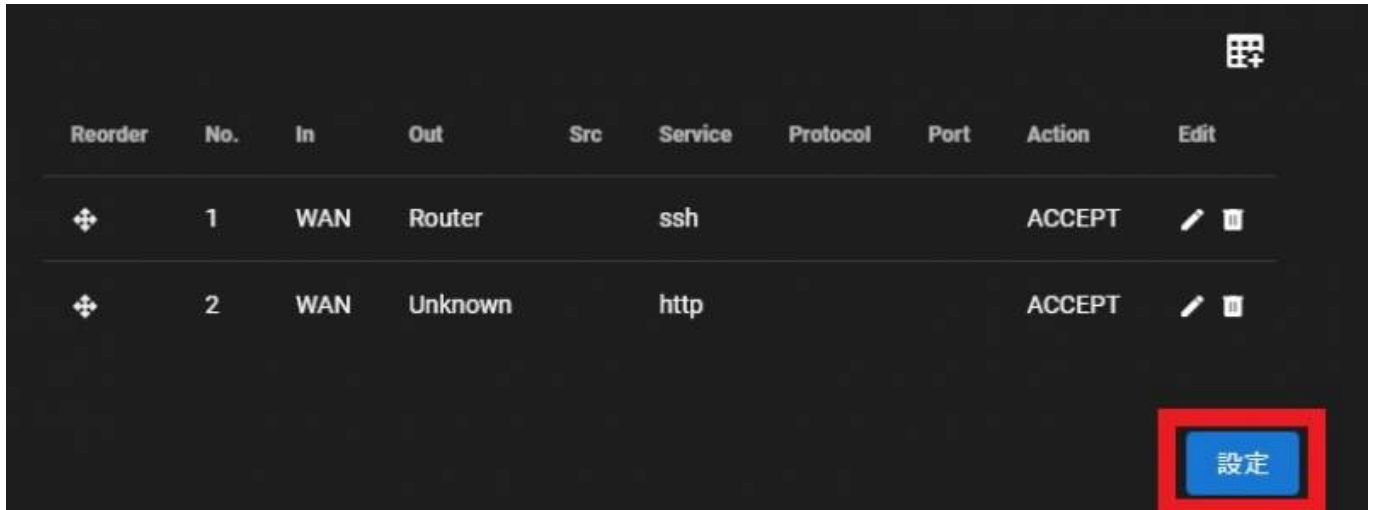
Port Number





ACTION ▼

**CANCEL** **SAVE**

項目	内容
In Zone	フィルターの対象となるパケットを、受信するインターフェイスが所属するゾーンを設定します
Out Zone	フィルターの対象となるパケットの、出力先となるインターフェイスが所属するゾーンを設定します(指定しない場合は空欄)
Source Address	フィルターの対象となるパケットの、送信元アドレスを設定します(指定しない場合は空欄)
Service	フィルターの対象となるサービス名を、プルダウンより選択します
Protocol	フィルターの対象となるパケットの、プロトコル(TCP/UDP/ICMP)を設定します(指定しない場合は空欄)
Port Number	フィルターの対象となるパケット(TCP/UDPの場合)の、ポート番号を設定します(指定しない場合は空欄)
ACTION	フィルターの対象となるパケットを、ACCEPT(許可) / DROP□REJECT(拒否)するかを設定します

設定 をクリックすると、追加した設定が反映されます。

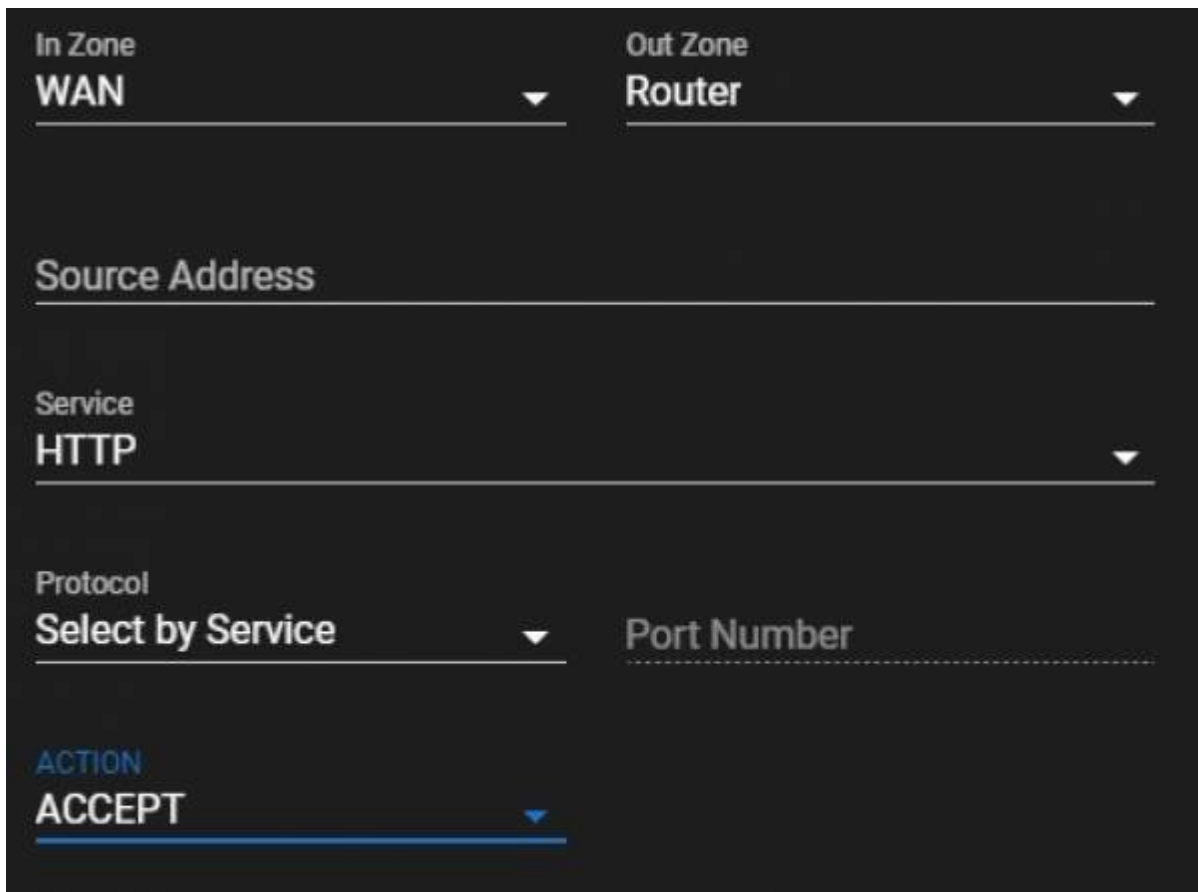


Reorder	No.	In	Out	Src	Service	Protocol	Port	Action	Edit
+	1	WAN	Router		ssh			ACCEPT	 
+	2	WAN	Unknown		http			ACCEPT	 

**設定**

### Filter 設定の例

WAN 側から本装置の GUI へのアクセス(HTTP)を許可する設定例です。



In Zone: **WAN** ▼

Out Zone: **Router** ▼

Source Address: \_\_\_\_\_

Service: **HTTP** ▼

Protocol: **Select by Service** ▼

Port Number: \_\_\_\_\_

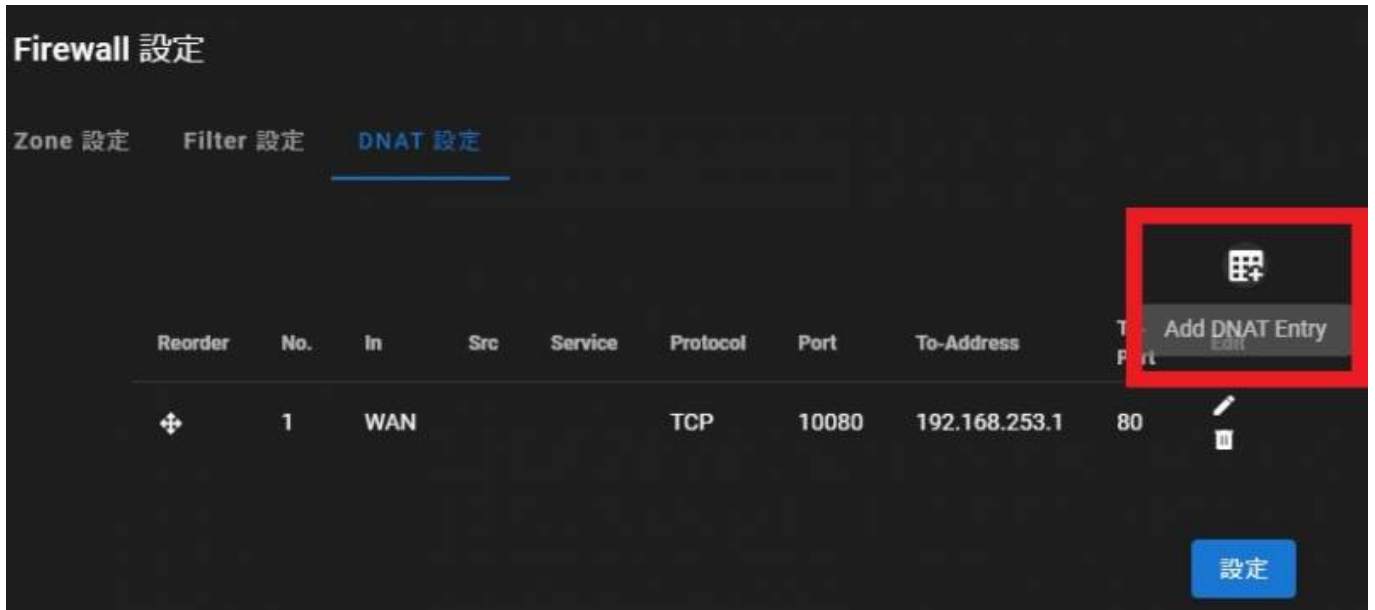
**ACTION**

**ACCEPT** ▼

## DNAT 設定

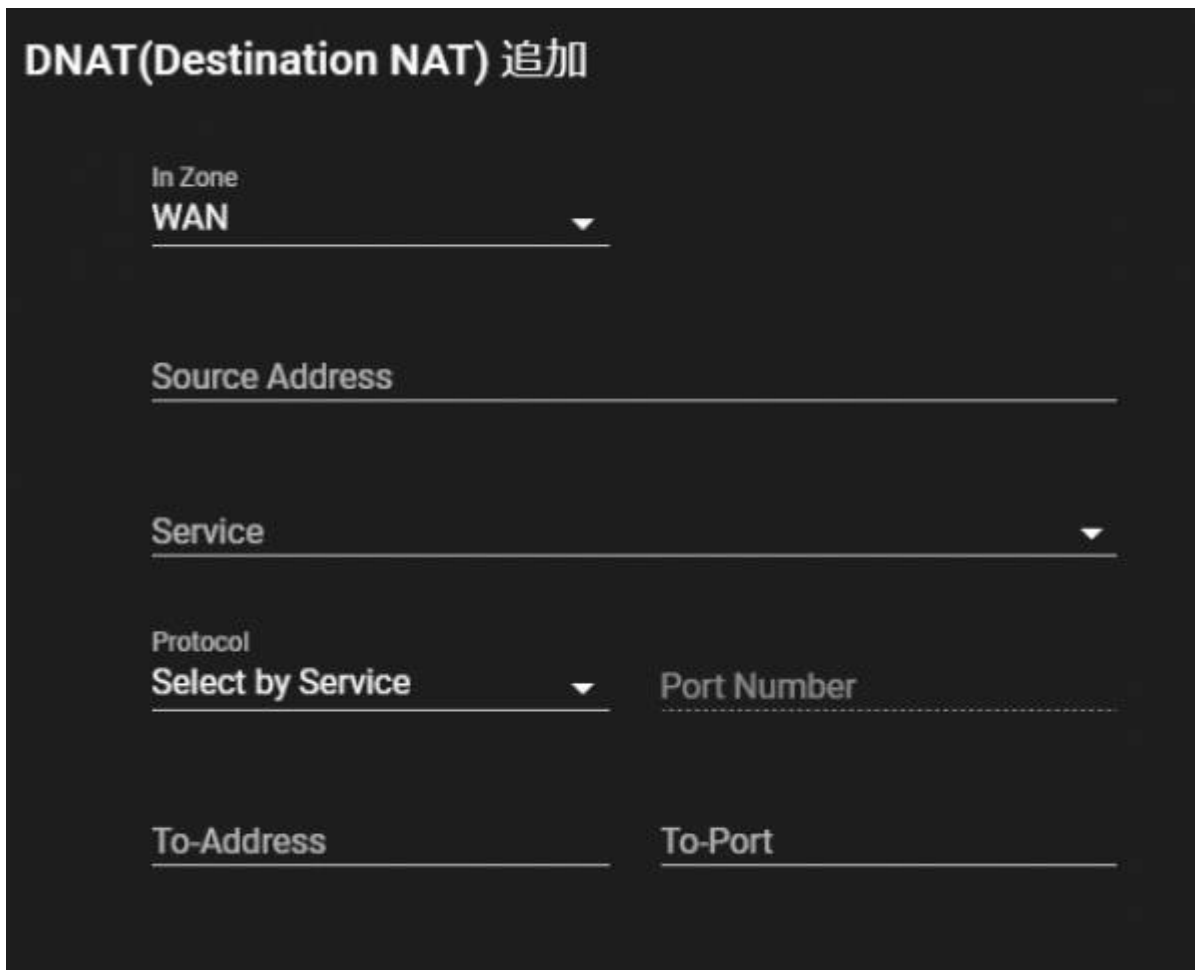
ポートマッピングを設定します。

**Add DNAT Entry** をクリックし、DNAT ルールを追加します。



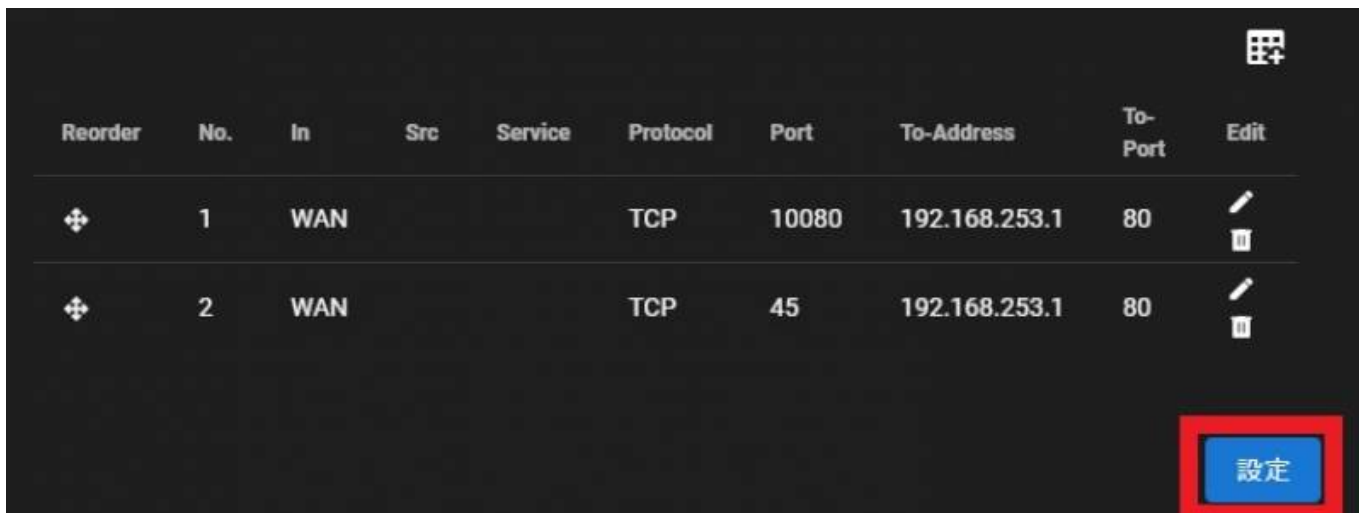
DNAT ルールを設定します。





項目	内容
In Zone	DNATの対象となるパケットを、受信するインターフェイスが所属するゾーンを設定します
Source Address	DNATの対象となるパケットの、送信元アドレスを設定します(指定しない場合は空欄)
Service	DNATの対象となるサービス名を、プルダウンより選択します(指定しない場合は空欄)
Protocol	DNATの対象となるパケットの、プロトコル(TCP/UDP)を設定します(Service を指定した場合は空欄)
Port Number	DNATの対象となるパケットの、変換前のポート番号を設定します(Service を指定した場合は空欄)
To-Address	DNATによる変換後のアドレス(端末のIPアドレス)を設定します
To-Address	DNATによる変換後のポート番号を設定します

設定 をクリックすると、追加した設定が反映されます。



Reorder	No.	In	Src	Service	Protocol	Port	To-Address	To-Port	Edit
↕	1	WAN			TCP	10080	192.168.253.1	80	✎ 🗑
↕	2	WAN			TCP	45	192.168.253.1	80	✎ 🗑

**設定**

## DNAT 設定の例

8080 番ポートへアクセスしたパケットを、LAN 側の端末(192.168.253.1)の80 番ポートに DNAT (ポートフォワード)する例です。



In Zone  
**WAN**

Source Address

Service

Protocol  
**TCP**

Port Number  
**8080**

To-Address  
**192.168.253.1**

To-Port  
**80**

1)  
Masquerade

From:

<https://www.centurysys.net/> - **MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' Wiki**

Permanent link:

[https://www.centurysys.net/doku.php?id=mas1xx\\_ope:use\\_webui:firewall\\_setting:start](https://www.centurysys.net/doku.php?id=mas1xx_ope:use_webui:firewall_setting:start)

Last update: **2021/12/27 20:39**

